

「春がきたッ！」

2014年、それぞれの春 スタート!



もったいないぐらいの神々しい光景だ

これからの宮城を楽しむ「ヒトコト」をつたえる、ヒトコト新聞

新聞 つたえびと

4月11日(金)

[発行] NPO法人 ファイブブリッジ
[編集人] 畠山茂陽・鈴木圭介

紙面から

春が来たッ! 春コメント特集

鎌田大地さん、平間拓也さん、外崎裕一さん…①
佐藤瑛彦さん、田原雅仁さん、中山建さん…①
菅原大樹さん、結城翔太さん、高橋博之さん…②
志村竜生さん、鶴田美穂さん…②
渡邊賢治さん、鶴田美穂さん…②

東北・宮城の若手生産者が感じた春、一挙大公開。

さあ、いよいよ春がやってきた。土から出てきた虫たちのように、若い生産者が農作業の合間にアップした写真とコメントを一挙に大公開。東北・宮城の春を感じてください。

「もったいない生き方」
つたえ

登米東北大学4年
鎌田大地さん

もったいない生き方をしたい。というかしてると思う。よく言われる。

今はもったいない生き方をしたい。きつと数年後にはもったいなくなかったと言われるようになるはず。捨てている規格外野菜と一緒に、価値がないと思われていたものが

宝になるはず。

もったいない物はない。野菜もエネルギーも。けど、生き方はもったいなくない。心を贅沢に、余裕ある豊かな生活をしたい。

「ハーブがわっさわさ」
蔵王さおっハーブ
平間拓也さん

春になって縮こまってたハーブがわっさわさに育ってきました。

ハウスの中で育ててはいたが、気温低いとなかなか育たないんです。日長も伸びていく育つてます。雪で潰れたハウスですが、うまく事下敷きにならないですんだデイル。いい感じに育っているの、かがみながら収穫しています。

「気持ちの良い朝!」
弘前津軽りんご加工センター
外崎裕さん

おはようございます!今朝は気持ちの良い朝!岩木山がキレイに見えるだけなんです。山頂が見えるだけなんです。山頂が見えるだけなんです。山頂が見えるだけなんです。

「吹雪のよもぎ摘み」
加美六根舎
田原雅仁さん

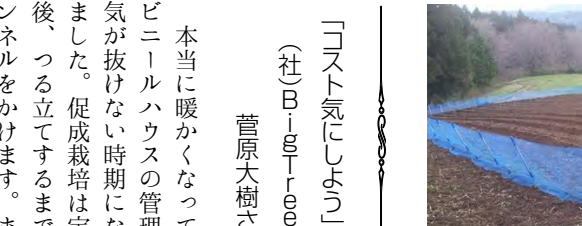
ピクニックがてらヨモギでも摘みましょう。今度の餅つきに使うようにと企画した今回。気温が10℃に届かず…。そして毎年恒例のとてつもない春の強風に見舞われピクニックどころの話じゃねえ…。必要な分摘むぞ!



大雪の難を逃れたわっさわさのデイル



よもぎ摘み後の一服



これからどんな景色になるのだろう

「スト気(しよう)」
(社)BigTree
菅原大樹さん

本当に暖かくなって、ビニールハウスの管理も気が抜けない時期になりました。促成栽培は定植後、つる立てするまでトンネルをかけます。またある一定の温度を保つためにその上にシルバーをかけるときもあります。もちろん手作業。

1日に何度もビニールハウスに行くので昨年からのネットワーク温度計を使いはじめました。これ、かなり便利です。5chまで増設して親機には各子機の温度計の温度と湿度が表示されます。農業をする上で温度管理は必須です。農業でもオペレーションコストを気にしたいですね。



うわあ、こりやー大変!



自分の体温調節も大切に

「FB夏冬」
この春「ココロの自給率100%大作戦」スタート? 私の姉の嫁ぎ先は仙台市若林区日辺の専業農家。ごたふんにもれず、義兄の長男は会社員で後継者はまだいない。近頃の広瀬川河川敷の畑を借りて、私の両親が趣味で耕してはじめて8年余り。3年前におやじが亡くなってからは津波で浸水後の土地ながら、おふくろが様々な野菜を耕作中だ。しかしやはりひとりではなかなか大変なようで今年からは月に数回楽しく農作業しながら、収穫の喜びを味わう仲間を募集している。▼よくありがちなのがやる気はあっても移動時間が車で1時間以上だとなかなか続かないというもの。が、借りている畑は今泉の清掃工場近くなので車で15分、自転車でも30分足らずの距離。買い物やサイクリングのついでに来れる場所なのがいいところだ。▼食と農の大切さをしっかりと伝えるためには、農作業を必ず経験させる政策として、「徴農制」が必要だと唱える方もいるが、まずは一生に一度は農作業を体験しておくことは大切なことだろう。食料自給率の向上に貢献なんておかげさなことはいいません。ちょびっとだけ日常生活の中で畑を耕すことで「ココロの自給率100%」を目指す仲間を増やせたらなあと思う。▼ということ、地方の都市部ならでは「里山資本主義」をやってみたいなあという方の立場を補ってあげたいです。近々に簡単な説明会という名の私のおふくろのお茶っ子飲み会でも開こうかなあ。【畠山茂陽】

毎週月曜日「ビジマン」で、何かが起こる…

ざわざわ…

ざわざわ…

毎週月曜日の夜は、オトナの交流部室、ビズカフェ仙台「ファイブブリッジ」で「ほぼ必ず」交流会を開催しています。

第1月曜(20:00~22:00) : ローカルメディアネットワーク / 第2月曜(20:00~22:00) : 宮城のこせがれネットワーク
第3月曜(20:00~22:00) : みやぎ「食・ひと」交流サロン / 第4月曜(19:30~22:00) : 東北ビジネス未来塾

待ちに待った春がやってきたッ!

春を愛でる人、春を作る人、春を生み出す人たち。

「鶏舎改築中!」

白石竹鶏ファーム 志村竜生さん

じつは一年前から進めていた竹鶏ファーム鶏舎の改築ですが、先月から解体作業に取り掛かって...



あたらしいドラマの始まりだ

への新しい風を吹かせていきたいと思えます!

20日から仙台方面への自社便配達サービスもスタートさせます。

「春だな」

巨理結城果樹園 結城翔太さん



すもももももはるのうち

フルーツの花で一番のりはスモモでした。春だ

「種まき終了」

大崎よつちゃん農場 高橋博之さん

日中はだいふあつたかくなってきましたが朝晩はまだ冷えますね。

昨日から交通安全週間も始まり、半ボランテイアのような交通指導隊の私もまだ時間があるのでマジメに勤務しております。

「育苗準備中」

村田ほたる舞ファーム 渡邊賢治さん

ハウスの中に、穀殻を敷き詰めて水平にしてプール育苗の準備します。



いろんな工夫がされてるなあ

「雑草かわいい」

泉区すずめ農園 鶴田美穂さん

今年借りる畑です。去年刈った雑草はカラカになっていて、その下はとってもフカフカな



幸先いい春のスタート

土になっています。冬を越す間に虫や微生物たちが集まってふかふかにしてくれているんだそうです。ありがとうございます。そんな自然の営みを感じながら、今年の野良しごと



この上から何が芽吹くのだろう

イベント情報

4 / 12・13 二日連続の大ほっかぶり市開催

恒例となったほっかぶり市も、もう18回目。今回は大ほっかぶり市として土日の2日連続で開催だ。

「おもしろい、は、しあわせ。」 ヒトコトな一言



モデル：赤瀨利恵さん

ただ焼くだけでかな... りのおいしさ、絶品の鶏肉。竹鶏一黒シヤモ、いよいよ登場です!



作・竹鶏ファーム 志村竜生さん

「竹鶏一黒シヤモも肉の焼き鳥」

忘れ物をさがして

今回作・池内絵美さん

「キイミトオ」助手が怒鳴り始めた。「デアアアツテカライクツモノ」白衣を脱ぎ始める助手「ヨルヲカタリアカシタ!」現れたのは黒革のビチビチのツナギ。「助手?」「ハチキレルホドマイドリーム!」真つ赤な顔で続ける。「...あ」浪漫飛行か。「トランクーヒトツー!」額に血管を浮かせ怒鳴り続ける。まるで研究室から聞こえる歓声と戦っているようだ。「なんなんだ...」大声を上げ続けるがまるで反応はない。「ダーケデー」ロマン博士はまだトイレにいる。「まあいい...博士」「ロマンビゴエ!」怒号のような歌に耳を押さえてついでにドアを開ける。「!」ロマン博士が小窓に挟まっている。それもビール腹がつかえている。「何してんすか!」「乙ツ!」「落ちますよ!」「いーのいーのよ!」足を折り曲げ腹を引込め始める。「博士?」足がビュンと伸び「インサスカイ!」窓から消えていった。「博士!」駆け寄り窓外を覗くと、歌っていた助手がサイドカー付きのバイクの脇で両手を広げている。(続)

「はじめての、ほやっぴーセット」1,980円(送料込)

赤ほや三升漬、赤ほや塩から、ねばとろ三昧

オンラインショップをチェック! http://www.sanriku-hoya.com/

